



マスコットキャラクター
EMMA(エマ)ちゃん

2020年12月期 上期 決算説明資料



株式会社 EMシステムズ

EM SYSTEMS CO ., LTD.

(東証一部:4820)

I. 『市場環境と当社の取り組み』

- i. 市場環境
- ii. 新型コロナウイルスの影響と取り組み
- iii. 当社の取り組み

II. 『2020年12月期 上期 決算概況』

- i. 決算ハイライト
- ii. 連結業績推移／会計年度別
- iii. 貸借対照表サマリー
- iv. セグメント別 売上高／営業利益
- v. セグメント別 売上高内訳
- vi. 調剤システム事業（四半期別/移動年次総計）
- vii. 医科システム事業（四半期別/移動年次総計）
- viii. 今後の見通し（連結業績）
- ix. 当社シェアならびにお客様数
- x. 株主還元

添付資料 共通情報システム基盤

新型コロナウイルスに対する当社の取り組み



新型コロナウイルス感染症(COVID-19)被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い収束と、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

医療（クリニック・薬局）、介護/福祉業界をシステムを通じてサポートしていく当社としましては、お客様と従業員の健康と安全、そして業務面への影響を最小限に止め、安定したシステム供給とサービスを継続してご提供するため、下記の取り組みをEMシステムズグループ全体で実施しております。

- 勤務環境について
時差出勤、在宅勤務、Web会議、モバイルワークの活用、三密を避けたオフィス環境の構築
飛沫防止スタンドの各座席への設置、マスク着用、消毒等の徹底
契約書面等の電子化の推進等出社せずとも業務ができる働き方改革の実施
- 営業活動について
Webや電話を活用した営業活動

医科市場

- 新型コロナウイルス感染症の影響で、予約診療の増加
- オンライン診療制度を初診から適用(特例措置)実施、制度恒久化の検討も
- 診療所における電子カルテ普及率 4割超
⇒ 新規開業の多くは電子カルテを導入、クラウド電子カルテの検討も
- 学会や民間企業によるWebセミナーの増加
- オンライン資格確認 : 2021.3開始

薬局市場

- 新型コロナウイルスの影響により、来局数の減少と処方の長期化による処方箋枚数の減少
- オンライン遠隔服薬指導 及び お薬の配達の増加 : with コロナ対策の推進
- 薬局内の業務の効率化 : 2020.9.1 薬機法改正に伴う患者フォローアップを強化
- 2020年4月 診療報酬改定の影響 : 敷地内薬局等、特定の医療機関からの処方箋集中率の高い薬局、枚数の多い薬局、チェーン薬局に影響
- 薬局事業環境の変化により、各社M & A等の組織再編成の検討を継続
- オンライン資格確認の実施 : 2021.3～
- 特定検診の情報閲覧が可能に : 2021.3～



介護/福祉市場

- 病院の入院ベッド数の削減と、社会の高齢化に伴う新規施設の増加による成長市場
⇒ 儲かるしくみの導入・・・ロボット/システム投資
- 短期的には、新型コロナウイルス感染拡大により通所介護や短期宿泊施設の臨時休業が増加
- 大規模チェーン介護施設の増加
- 介護記録のデジタル化需要が増加



I . ii . 新型コロナウイルスの影響と取り組み

【新型コロナウイルスの想定マイナス影響】

- 各事業の取引先の大部分が休業要請対象外であるものの、対面による営業活動が減少
- 新規開業予定先の機器導入・開業時期の見直し
- 学会・展示/商談会の延期、対面による各製品のP R 機会の減少
- 診療科目により 患者数の減少、投資意欲低下、処方箋枚数の低下



【今後の成長に向けた取り組み】

- 活動環境に左右されない営業スタイルの改革
- P R 機会の減少を充足できる、Web上でのお客様向け体験企画・マーケティング活動
- お客様向けにシステムの構成や比較・検討用ツールの提供
- 電子契約の活用
- M & A の検討

マーケティング戦略

- 医師専用コミュニティサイト「MedPeer」を活用したマーケティング活動
- ケアマネジャー向け専門サイト「ケアマネジメント・オンライン」を活用したWebマーケティング
- オンラインデモンストレーション、お試し版ダウンロード、Web面会などを活用した非対面セールス活動
- BtoB ECサイト「MAPsダイレクト」によるお客様自身での見積・構成検討を可能に

オンラインデモンストレーション



Online Demo
オンラインデモ 受付

お客様のお手元にあるオンライン環境のPCから
簡単にデモンストレーションを体験していただけます。



MAPsダイレクト

無料お試し版を申し込む



お見積りを作成する



お客様ご自身がオンラインで概算のお見積りを作成いただけます。
※オンラインお見積りは、パソコン版の表示になります。
スマートフォンでは正常に表示されない場合があります。

営業戦略

- 介護チェーン専門の営業体制を再編成、エムウィンソフトの資産を活かし、【介護】介護/福祉市場のチェーン事業所へのビジネスを積極展開
- 新本部システムの拡販 : 他社システムとの連携可能 【調剤】
- OEM、代理店などの販売チャネルの拡大 【医科】 【調剤】 【介護】
- M&Aの活用 【医科】 【調剤】 【介護】
- シーエスアイ社と連携し、病薬連携の実現に向けた活動 【調剤】
- 組織再編 : 非対面営業の充実 【医科】 【調剤】 【介護】
- ハードウェア直販の脱却にともない、ビズネット社とのパートナーシップを拡充 【医科】 【調剤】
- ヤクメド (MedPeer) : MAPs for PHARMACYとの連携開始 【調剤】
- キャッシュレス (チョコキ) : 当社のお客様へのサービス提供の案内 【医科】 【調剤】

【医科】 : 医科セグメント 【調剤】 : 調剤セグメント 【介護】 : 介護/福祉セグメント

開発活動

- リリース済みの MAPs for CLINIC、MAPs for PHARMACYの機能拡張による製品競争力の強化
- 介護/福祉システム MAPs for NURSING CAREの開発
- 共通エンジンのOEM提供による業界の標準化及びコストダウンへの貢献 ： 同業他社への展開
- 薬局向け新本部/在庫システムで既存システムに加えて、MAPsシリーズ及び他社システムとの連携が可能に

社会貢献活動

- 伊達公子×YONEX PROJECTへのスポンサー参加
- 東京大学「医療 A I 開発学」講座への寄付
- SDGsの取り組み検討



Ⅱ. i. 決算ハイライト

2020年12月期 上期 連結業績

	2020年3月期 上期	2020年12月期 上期 (計画) ※	2020年12月期 上期 (実績)	前年比	計画比
売上高	7,086 百万円	6,728 百万円	6,323 百万円	△10.8%	△6.0%
営業利益	963 百万円	751 百万円	852 百万円	△11.5%	13.3%
経常利益	1,282 百万円	1,037 百万円	1,158 百万円	△9.6%	11.6%
当期純利益	861 百万円	721 百万円	802 百万円	△6.9%	11.2%

※2020年4月28日に公表いたしました決算短信の連結業績予想の数値

2020年12月期 上期 トピックス

- ☐ MAPsの出荷/展開の遅れにより、サービスの初期売上が未達
- ☐ 調剤及び医科セグメントで既存製品の販売数が増加
- ☐ 大手チェーン店より大型SI案件を受注し、ビジネスに貢献
- ☐ 医科と介護のストック売上が順調に増加したが、予算には未達
- ☐ 新型コロナウイルス感染拡大により、在宅勤務、非対面営業及びWebマーケティングの実施により、販管費が減少

Ⅱ. ⅱ. 連結業績推移／会計年度別(単位:百万円)

『フロー型』

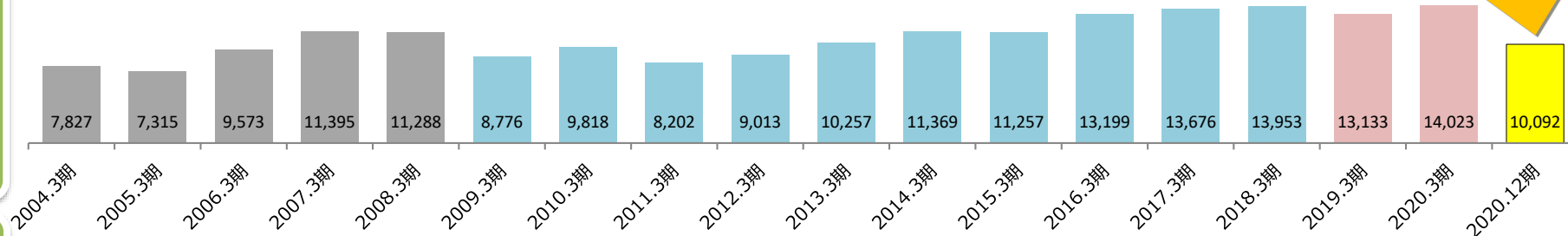
『一部ストック型』

『完全ストック型』

単位:百万円

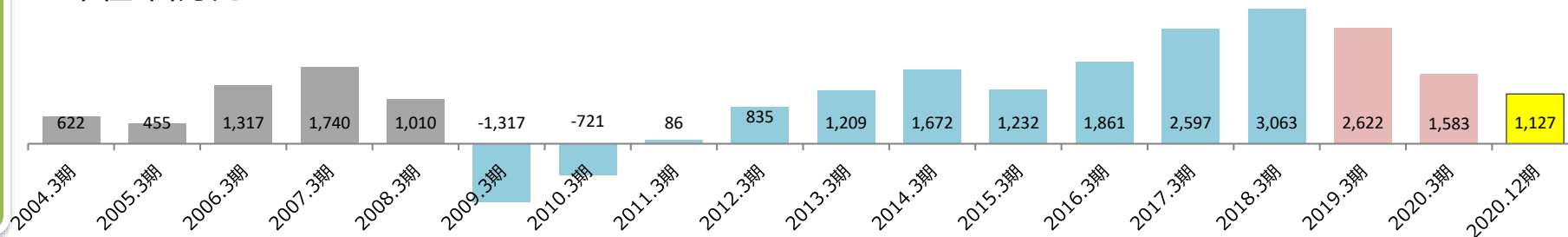
決算期変更により、2020年度は9ヶ月決算

売上高

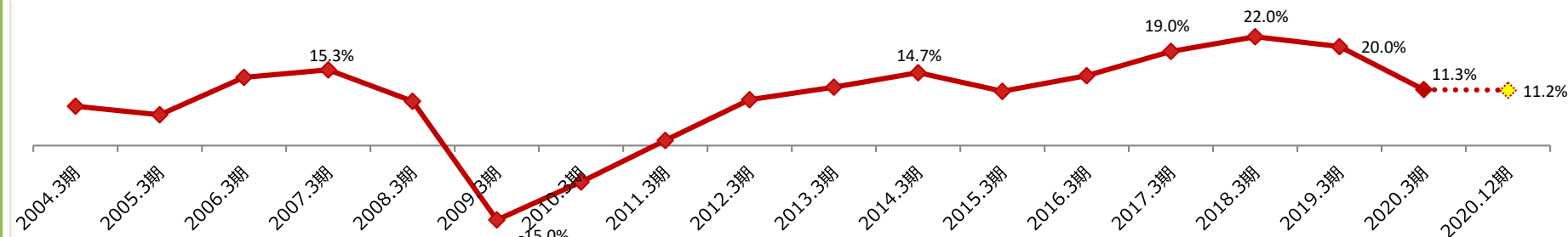


営業利益

単位:百万円



営業利益率



Ⅱ. iii. 貸借対照表サマリー(単位:百万円)

主 な 増 減 額

	2020年3月期	2020年12月期 上期末	増減額	増減比
資産の部	23,445	23,328	△117	△0.5%
流動資産	11,556	11,073	△482	△4.2%
固定資産	11,888	12,254	365	3.1%
有形固定資産	1,747	1,511	△235	△13.5%
無形固定資産	2,532	2,624	92	3.6%
投資その他の資産	7,609	8,118	508	6.7%
負債の部	5,754	5,613	△140	△2.5%
流動負債	3,816	3,749	△66	△1.8%
固定負債	1,937	1,863	△74	△3.8%
純資産の部	17,691	17,714	23	0.1%
株主資本	17,625	17,669	44	0.3%
その他の包括利益 累計額合計	△26	△9	16	△61.7%
新株予約権	91	55	△36	△39.6%

現金及び預金	△735 百万円
未収入金	465 百万円

建設仮勘定	△165 百万円
ソフトウェア	△148 百万円
ソフトウェア仮勘定	294 百万円
投資不動産	495 百万円

未払金	101 百万円
前受収益	△168 百万円
製品保証引当金	△57 百万円

Ⅱ. iv. セグメント別 売上高／営業利益

(百万円)

	2020年3月期 上期実績		2020年12月期 上期実績					
	売上高	営業利益	売上高			営業利益		
			実績	増減額	増減率	実績	増減額	増減率
調剤システム事業	5,484	960	4,852	△631	△11.5%	843	△116	△12.2%
医科システム事業	924	94	871	△52	△5.7%	8	△86	△90.7%
介護システム事業	234	△ 191	240	5	2.3%	△ 31	160	—
その他の事業	494	51	382	△112	△22.6%	17	△33	△65.9%

※ セグメント別の売上高及び営業利益又は営業損失は、セグメント間の内部取引消去前の金額であります。

調剤システム事業・・・既存システム販売件数の減少による初期売上の減少

MAPsの出荷/展開の遅れにより、サービスの初期売上が未達

医科システム事業・・・MRNのお客様数が着実に増加。それに伴う課金売上も順調に増加したものの、新規システム販売件数が減少

MAPsの本格稼働により減価償却費が発生

介護システム事業・・・「響」シリーズ、「シンフォニー」につきましては、前第2四半期連結累計期間に、初期売上が5年一括売上から、

月額売上への変更に加え、【MAPs for NURSING CARE】の新規開発で資産計上により営業赤字は

前期比大幅縮小

その他の事業・・・スポーツジム及び保育園の閉鎖、貸会議室の予約キャンセルを受け、収益が減少

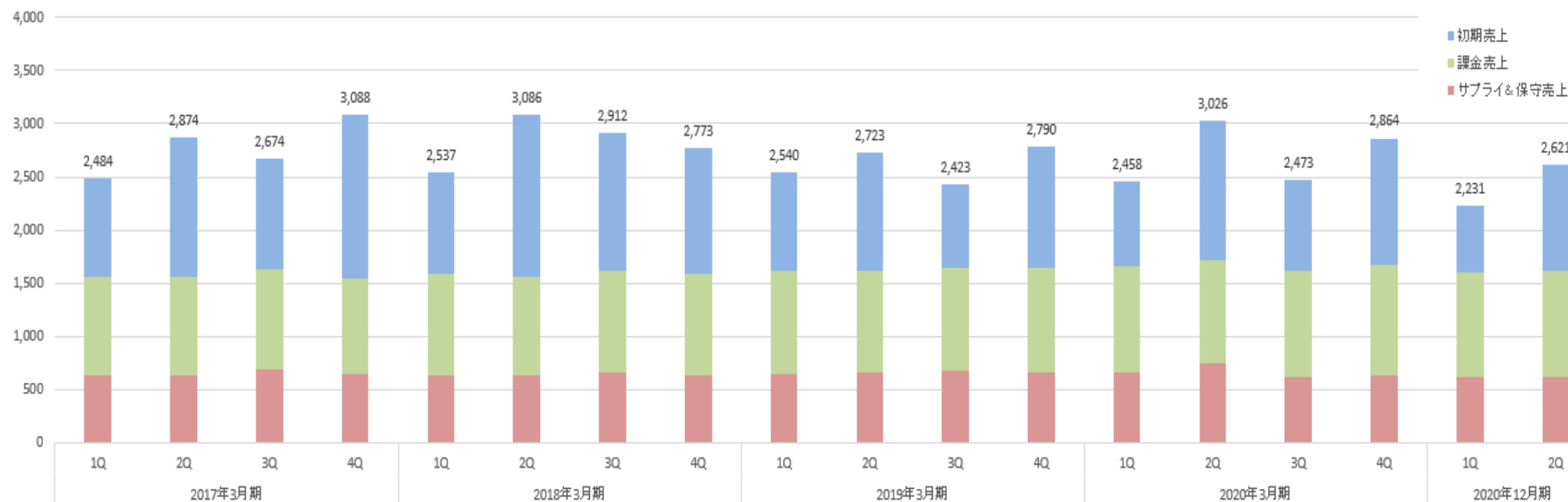
Ⅱ. v. セグメント別 売上高内訳

	(百万円)			
	2020年3月期 上期	2020年12月期 上期	増減額 (前期比)	増減率 (前期比)
売上高	7,086	6,323	△763	10.8%減
調剤システム事業	5,484	4,852	△631	11.5%減
(内 初期売上)	2,104	1,636	△468	22.3%減
(内 課金売上)	1,970	1,981	11	0.6%増
(内 サプライ売上)	1,076	860	△216	20.1%減
(内 保守売上)	332	374	41	12.5%増
医科システム事業	924	871	△52	5.7%減
(内 初期売上)	458	378	△80	17.5%減
(内 課金売上)	270	317	46	17.2%増
(内 サプライ売上)	49	31	△18	37.2%減
(内 保守売上)	145	145	0	0.3%減
介護システム事業	234	240	5	2.3%増
(内 初期売上)	33	17	△16	48.5%減
(内 課金売上)	25	69	44	174.1%増
(内 サプライ売上)	0	0	0	—
(内 保守売上)	175	152	△22	12.7%減
その他の事業	494	382	△112	22.6%減
調整額	△51	△24	27	52.9%減

※セグメント別の売上高は、セグメント間の内部取引消去前の金額であります。

Ⅱ. vi. 調剤システム事業

四半期別売上推移（単位：百万円）

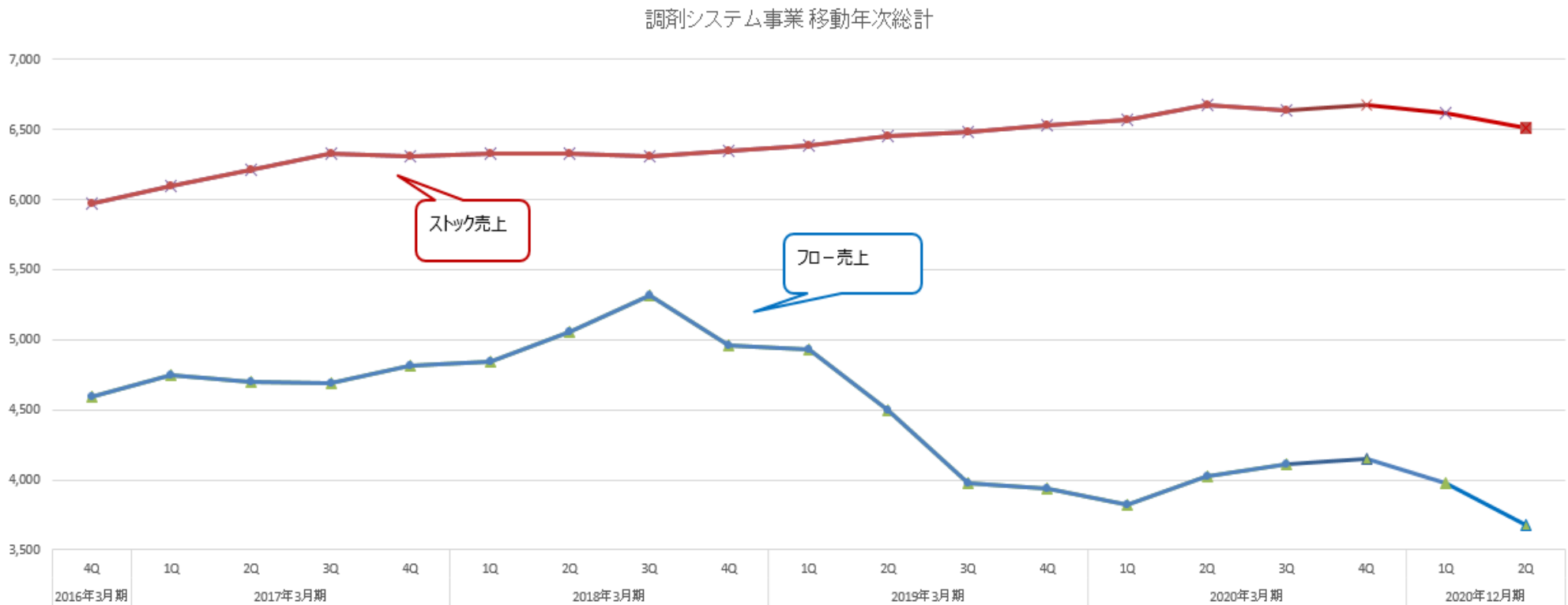


	2017年3月期				2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期				2020年12月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
初期売上	920	1,319	1,037	1,536	953	1,532	1,297	1,179	919	1,102	776	1,144	801	1,304	858	1,186	629	1,006
課金売上	928	925	951	910	946	920	948	964	969	964	972	987	989	981	995	1,039	988	994
サプライ&保守売上	636	630	686	642	638	634	667	630	652	657	675	659	668	741	620	639	614	621
合計	2,484	2,874	2,674	3,088	2,537	3,086	2,912	2,773	2,540	2,723	2,423	2,790	2,458	3,026	2,473	2,864	2,231	2,621

Ⅱ. vi. 調剤システム事業

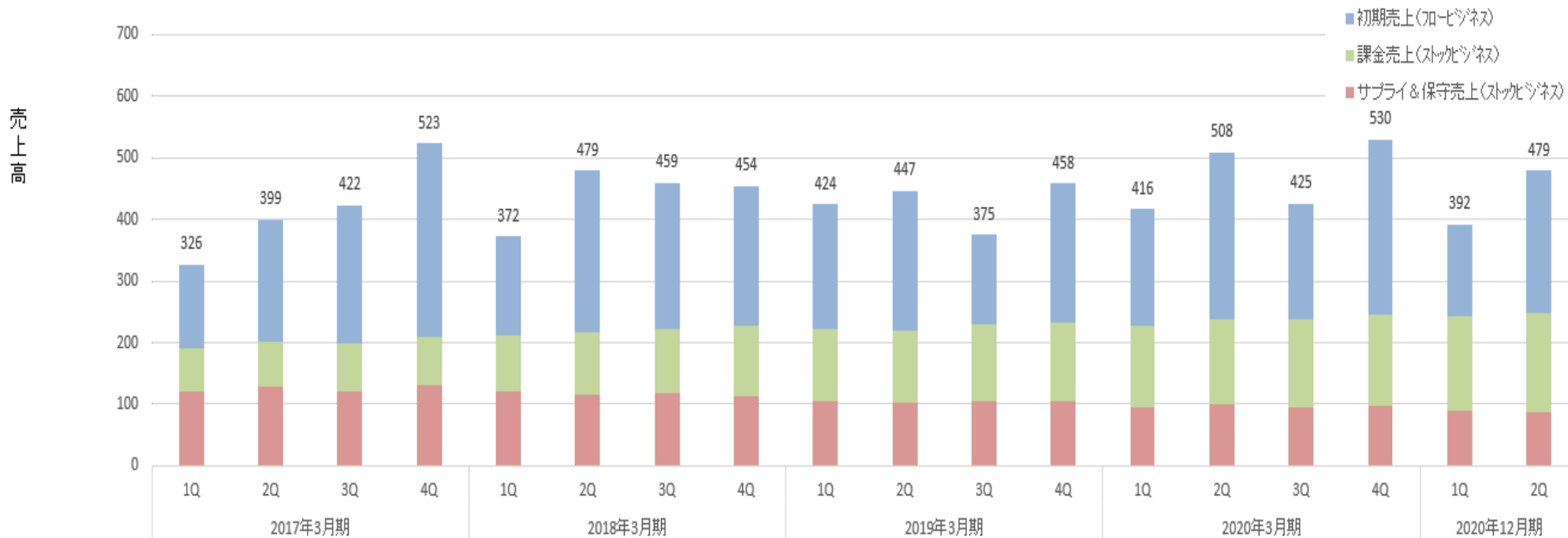


移動年次総計（単位：百万円）



Ⅱ. vii. 医科システム事業

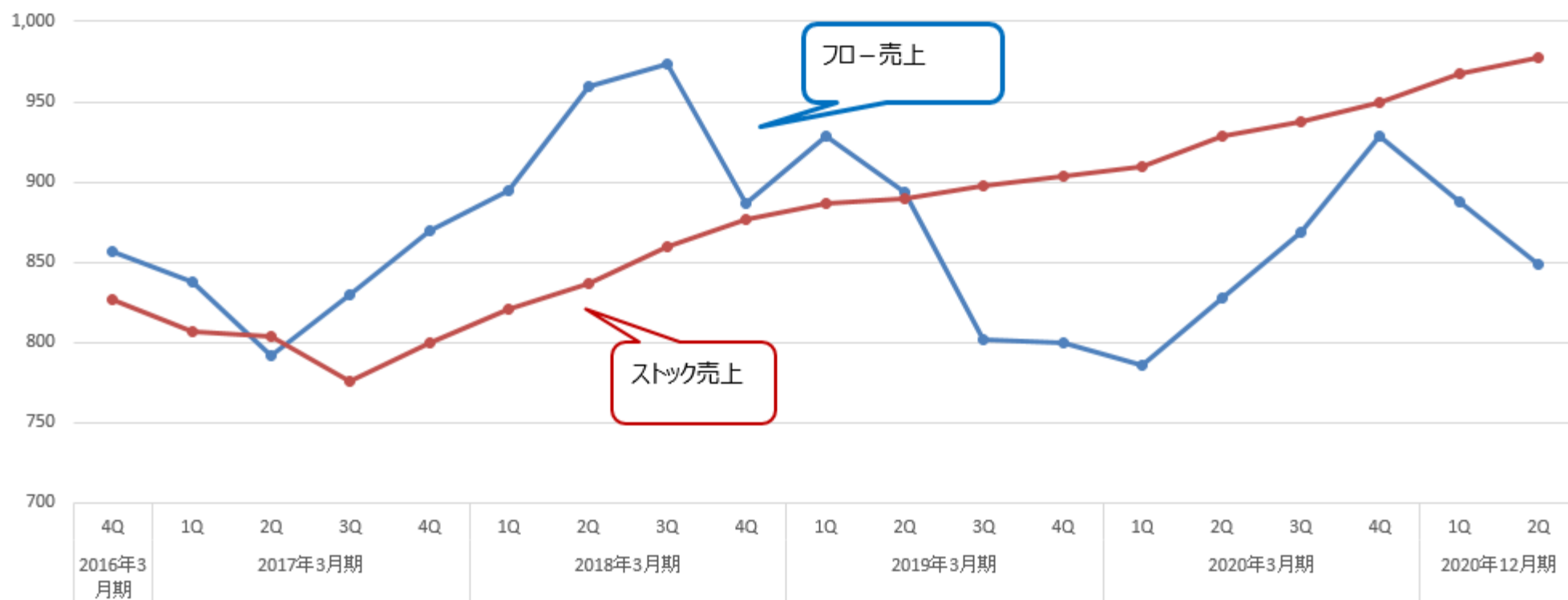
四半期別売上推移（単位：百万円）



	2017年3月期				2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期				2020年12月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
初期売上	136	198	223	313	161	262	237	227	203	227	145	225	189	269	186	285	148	230
課金売上	70	73	78	80	91	101	104	113	115	118	126	127	132	139	145	149	154	163
サプライ&保守売上	120	128	121	130	120	116	118	114	106	102	104	106	95	100	94	96	90	86

移動年次総計（単位：百万円）

医科システム事業 移動年次総計



Ⅱ. viii. 今後の見通し(連結業績)

(百万円)

	2020年3月期 実績	2020年12月期 通期予想
売上高	14,023	10,092
調剤システム事業	10,823	7,378
医科システム事業	1,881	1,802
介護システム事業	497	332
その他の事業	934	656
調整額	△ 114	△ 77
営業利益	1,583	1,127
調剤システム事業	1,667	1,009
医科システム事業	161	413
介護システム事業	△ 348	△ 330
その他の事業	127	68
調整額	△ 24	△ 33
経常利益	2,179	1,556
当期純利益	1,393	1,082

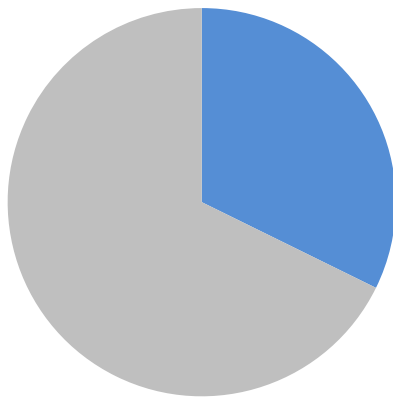
※セグメント別の売上高及び営業利益又は営業損失は、セグメント間の内部取引消去前の金額であります。

※当社は2020年度より決算期を3月31日から12月31日に変更を予定しております。

Ⅱ. ix. 当社シェアならびにお客様数

調剤システム

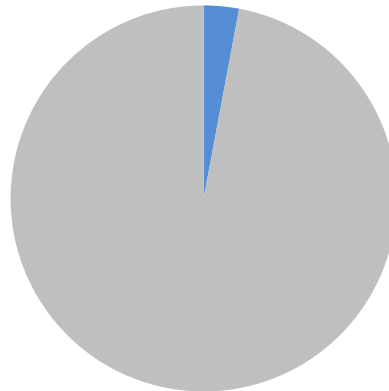
シェア 32.4%



当社お客様 : 16,165件
対象母数 : 50,000件
中期計画目標 : 25,000件

医科システム

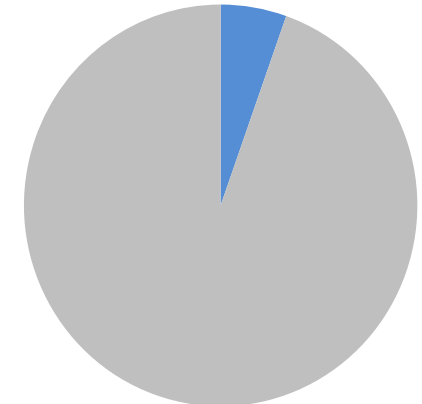
シェア 3.1%



当社お客様 : 2,820件
対象母数 : 90,000件
中期計画目標 : 10,000件

介護/福祉システム

シェア 5.5%



当社お客様 : 13,791件
対象母数 : 250,000件
中期計画目標 : 10,000件

※1 当社お客様件数は当社が販売しているシステム製品のお客様数になります。

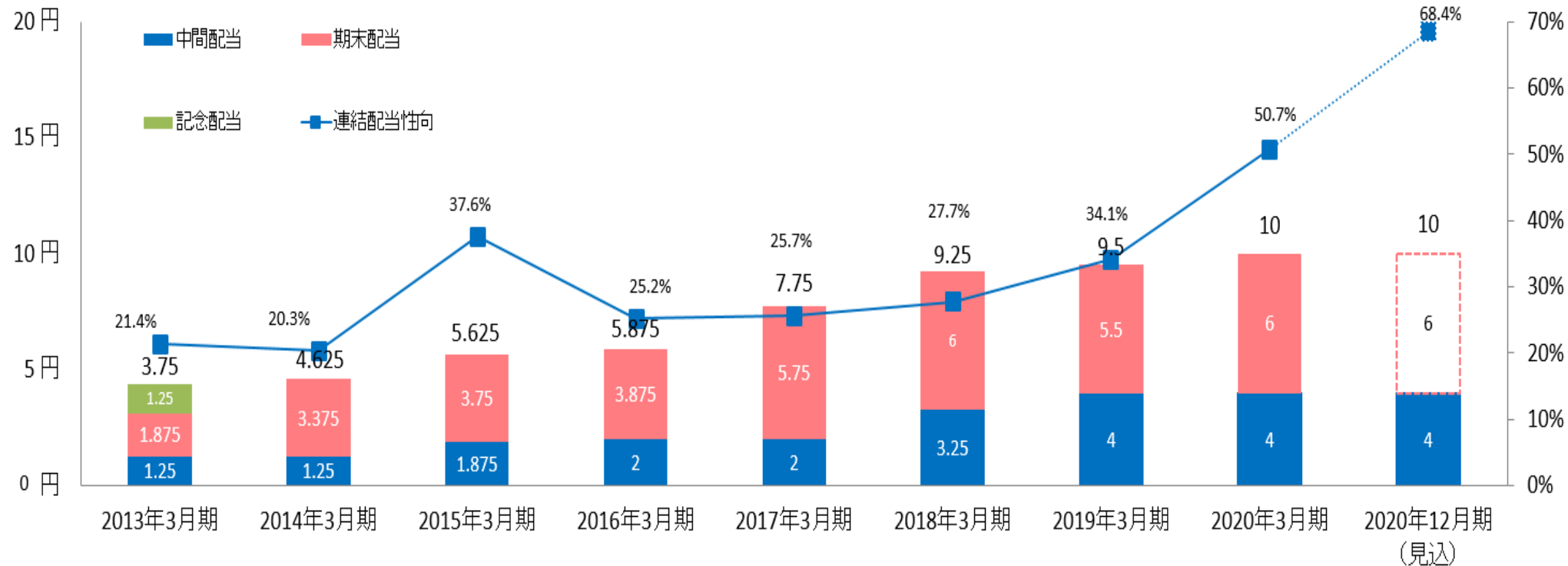
※2 調剤・医科の対象母数は、当社が製品販売先としての対象数を独自に設定したものであり、実際に登録されている薬局数、診療所数とは異なります。

※3 中期計画目標は、2018年5月に公表したものです。

(2020年9月30日現在)

Ⅱ.x.株主還元

- ・ROEを重視しつつ、配当性向 30% を目標
- ・2020年度より決算期を3月31日から12月31日へ変更



※1 当社は、2016年4月1日付け、2018年3月1日付け及び2020年1月1日付で、普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。上記では2013年3月期の期首にそれぞれの株式分割が行われたものと仮定して表記しております。



◇ お問い合わせ先

株式会社 E Mシステムズ
総務部 IR担当

ご質問・お問い合わせ先:

<https://emsystems.co.jp/ir/mailform.html>



本説明資料に記載されている内容は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。将来発生する事象等により内容に変更が生じた場合も、当社が更新や変更の義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、多分に不確定な要素を含んでいるため、実際の業績等は、様々な要因により、大きく異なる可能性があることをご了承ください。